

小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
植物の花と実 / 理解シート

## マメの花のつくりは、どうなっているの

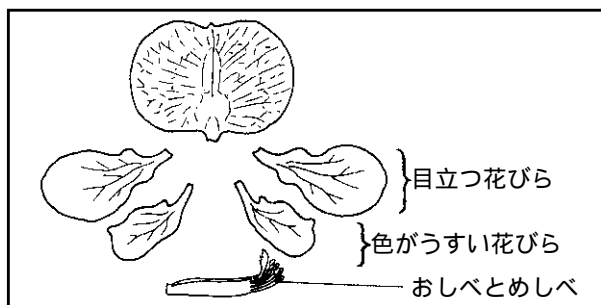


形がちがう5まいの花びらと、花びらにかくされた形で、  
1本のめしべと、そのまわりをとりまくおしべがあるよ。

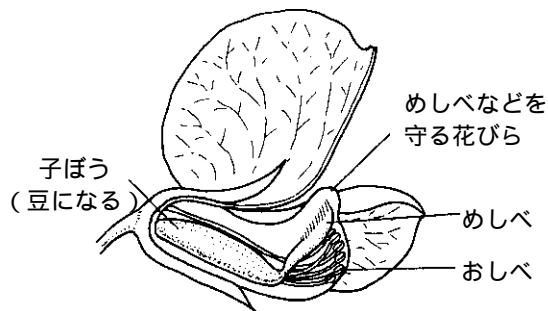
エンドウマメには、目立つ3まいの花びら、色がうすい2まいの花びらがある  
エンドウの花を分解してみると、図のように、形が3種類の5まいの花びらと、  
1本のめしべ、それをとりまくように根もとがくっついた10本のおしべがあります。  
色があざやかな大きな花びらは、虫に花があることを知らせる役目をしています。  
色がうすい2まいの花びらは、花の下側でめしべやおしべをくるんで守っています。  
エンドウと同じマメのなかまに入る、レンゲソウ、クズ、エニシダなどの花も、  
ほとんど同じ花のつくりです。

### 虫がとまると、おしべやめしべがとび出すしくみになっている

エンドウの花にきたミツバチなどの虫は、おしべの根もとにあるみつを吸うため、  
両側の2まいの花びらにつかまり、頭を花のおくにおしこみます。すると、花  
びらが下におし下げられて、かくれていたおしべやめしべが現れ、ハチの腹などに  
花粉がつき、めしべには、ほかの花の花粉がくっつきます。ハチがみつを探して  
花から花へ飛び回るほど、たくさんのめしべに花粉を運んでくれて、たくさんの豆  
が実ります。めしべに花粉がつかないと、実はならないからです。



エンドウの花を分



たてに切った花